

施策体系シート(行政経営Bシート)

作成者	組織	国際観光課	職	課長	氏名	斉藤 博
評価者	組織		職		氏名	

施策	施策の目標	成果指標	単位	目標値 (年度)	現状値		評価
					(年度)	(年度)	
施策1	3大都市圏誘客1000万人構想の推進と 海外誘客10倍増構想の推進	外国人宿泊客数	人	500,000 (H27)	162,161 (H24)	(H25)	

施策の目標達成に向けて重点的に取り組むべき課題							課題に対する主な取り組み				評価	
施策	課題	成果指標	単位	目標値 (年度)	現状値		事務事業	対象	予算 (千円)	決算 (千円)	事業の 有効性	今後の 方向性
					(年度)	(年度)						
施策1	課題1 新はっと石川観光プランの推進 (海外誘客10倍増構想の推進)	外国人宿泊客数	人	500,000 (H27)	162,161 (H24)	(H25)	1: 海外誘客企画費	外国人観光客	17,514			
							2: 海外誘客情報発信事業費	観光客全般	52,940			
							3: 海外誘客受地整備事業費	観光客全般	6,220			

事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名	海外誘客企画費	事業開始年度	H2	事業終了予定年度		作 組 織	国際観光課
		根拠法令 ・計画等	新ほっと石川観光プラン			成 職・氏名	課長補佐 北口 義一
						者 電話番号	076 - 225 - 1128 内線 3921

1 事業の背景
 平成17年3月に策定した「新ほっと石川観光プラン」の海外誘客3倍増構想（平成26年までに15万人）は、平成19年に既に達成（161,902人）したことから、平成20年9月に海外誘客10倍増構想（新目標値50万人）に上方修正し、今後更なる誘客を目指す。

2 目 的
 「海外誘客10倍増構想」の実現を図るため、従来のお国柄に合わせた国別の情報発信を体系的に整理し、「企画検討」、「情報発信」、「受地整備」の3つの切り口により、より戦略的な事業展開を図っていく必要がある。
 企画検討にあたる「海外誘客企画費」は、観光事業者、有識者とも連携しながら、情報の収集・分析にあたりとともに、中長期的な視点に立った誘客プランの検討、県内事業者の気運醸成などを実施する。

3 事業内容
 (1) (新) 新幹線開業に向けた商品造成支援 2,000千円
 (2) (新) 石川県インバウンド研究会の開催 1,000千円
 (3) 海外誘客アドバイザー等の委嘱
 (新) 香港、台湾、韓国、中国、欧州) 2,800千円
 (4) 事務費、人件費等 11,714千円

4 交 付 先 公益社団法人石川県観光連盟

施策・課題の状況						
施策	3大都市圏誘客1000万人構想の推進と海外誘客10倍増構想の推進					評価
課題	新ほっと石川観光プランの推進					
指標	石川県内外国人宿泊者数				単位	人
目標値	現状値					
	平成27年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
	500,000	131,035	169,113	106,933	162,161	
事業費						
	(単位:千円)	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費	予算				2,200	17,514
	決算				2,200	
一般財源	予算				2,200	17,514
	決算				2,200	
事業費累計			0	0	2,200	19,714
評価						
項目	評価	左記の評価の理由				
事業の有効性 (費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか)						
今後の方向性 (県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)						

事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名	海外誘客情報発信事業費	事業開始年度	H2	事業終了予定年度		作 組 織	国際観光課
		根拠法令 ・計画等	新ほっと石川観光プラン			成 職・氏名	課長補佐 北口 義一
						者 電話番号	076 - 225 - 1128 内線 3921

1 目 的

海外からの誘客で最も重要な認知度向上を図るため、海外における旅行イベントへの出席、メディアへの露出、現地旅行会社への商品造成支援や観光セミナーの開催など、各種観光プロモーション活動の実施に加えて、観光親善大使の拡充など、効果的な情報発信による誘客の促進を図る。

2 事業内容

- (1) 小松・台北便のデイリー化対策と誘客需要の拡大
 - ・ エバー航空及び福井県との連携による商品造成支援
(小松～関空ルート、インセンティブツアー)
 - ・ (拡) スポーツ・レジャー商品の拡大
(小松便を利用したスキー・ゴルフ誘客の拡大)
 - ・ (新) 商工労働部との連携による観光物産展の開催 (冬期誘客対策)
 - ・ (新) 現地旅行番組招へいによる小松便の利用促進
 - ・ 福井県との連携強化による教育旅行誘致
- (2) 誘客環境が整いつつある欧米豪からの誘客
 - ・ (新) メディア、旅行会社を招へいし、欧州三大市場のドイツからの誘客を促進
 - ・ (新) ジャパン祭り2013に出展し、本県の知名度を向上
 - ・ 国内大手旅行社と引き続き連携し、現地旅行社の商品造成を支援
(視察招へい、広告支援など)
 - ・ 現地旅行社を生かしたルクセンブルク等からの誘客促進
- (3) 誘客拡大が期待できる香港、タイ、シンガポールへのテコ入れ
 - ・ (拡) 香港からの団体・個人旅行誘致の促進
(本県単独での大手旅行社招へい事業、チャンネル強化)
 - ・ (新) タイからの個人旅行の誘客促進 (JR特典付き商品の横展開)
 - ・ (新) タイ日系企業等のインセンティブ旅行の誘致
(企業向け誘客セミナー等の開催)
 - ・ (新) シンガポールからの個人旅行の誘客促進 (JR特典付き商品の横展開)
- (4) ターゲットを絞った韓国からの誘客
 - ・ 大韓航空との連携、広域連携(岐阜県・福井県)による認知度向上
 - ・ スポーツ・レジャーの誘致強化
- (5) 将来的に誘客拡大が期待できる中国からの誘客
 - ※誘客に効果的なタイミングを図って実施
 - ・ 南京・無錫や北京・広州等新市場からの誘客

施策・課題の状況

施策	3大都市圏誘客1000万人構想の推進と海外誘客10倍増構想の推進					評価
課題	新ほっと石川観光プランの推進					
指標	石川県内外国人宿泊者数				単位	人
目標値	現状値					
	平成27年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
	500,000	131,035	169,113	106,933	162,161	
事業費						
(単位:千円)	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
事業費	予算			65,540	52,940	
	決算			65,540		
一般	予算			65,540	52,940	
財源	決算			65,540		
事業費累計		0	0	65,540	118,480	

評価

項目	評価	左記の評価の理由
事業の有効性		(費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか)
今後の方向性		(県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)

事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名	海外誘客受地整備事業費	事業開始年度	H2	事業終了予定年度		作 組 織	国際観光課
		根拠法令 ・計画等	新ほっと石川観光プラン			成 職・氏名	課長補佐 北口 義一
						者 電話番号	076 - 225 - 1128 内線 3921

1 目 的
外国人観光客が、安心して一人でも本県を訪れてもらえるよう、観光案内ガイドの人材育成を図るとともに、多言語による情報発信ツール（ホームページ、パンフレット、地図等）を整備するなど、外国人観光客の受け入れ体制の整備を図る。

2 事業内容
(1) 外国人向け観光案内人材研修
(2) 外国語パンフレット等の作成
(新) タイ語ホームページ・パンフレット及びドイツ語パンフレットの作成

3 事業費 6,220千円

4 交付先 公益社団法人石川県観光連盟

施策・課題の状況						
施策	3大都市圏誘客1000万人構想の推進と海外誘客10倍増構想の推進					評価
課題	新ほっと石川観光プランの推進					
指標	石川県内外国人宿泊者数				単位	人
目標値	現状値					
	平成27年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
	500,000	131,035	169,113	106,933	162,161	
事業費						
	(単位:千円)	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費	予算				2,000	6,220
	決算				2,000	
一般財源	予算				2,000	6,220
	決算				2,000	
事業費累計			0	0	2,000	8,220
評価						
項目	評価	左記の評価の理由				
事業の有効性 (費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか)						
今後の方向性 (県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)						